## 伊賀の産廃認可延長

## 請願を採択

活 環 境 林常任委

の環境森林部の補正予算案 委員会(前野和美委員長、 八人)は四日開き、上程中 **県議会生活環境森林常任** 市長田地区の民間産廃処分 会などが提出している、同 願を審議。同補正予算案を 場の認可更新に反対する請 択を決めた。

関係と、伊賀市自治会連合

一全会一致で承認するととも一の更新について慎重な対応

産業廃棄物処理業の許可 同請願は先月十五日、

に、同請願も全会一致で採

県議。 「行政は業者と住民の中間 この日の委員会では、

伊賀市選出)、岩田隆嘉 野真治(新政みえ、「期、 合会長名で提出され、同日 の題名で、伊賀市自治会連 受理された。紹介議員は森

吉川実 (自民みらい、三期、同)、 (同、同、同)の三

た。

|に位置するのではなく、住|での不法投棄での撤去計画 を求めることについて」と した。採否を諮ったとこ する委員が多かったが、環 民の側に立つべき」などの いく」と、行政側の筋を通 境森林部の岡本道和理事は 意見の下、同請願を後押し 法に則って厳正に対処して ろ、全会一致で採択となっ 「住民の思いは分かるが、 このほか、桑名市五反田 |された場合でも、三十二年 一れた。 の平成二十九年度から延長 の確認事項、同事業が期限 事会の八月二十七日会合で | 市町でつくる運営協議会理 が示されたほか、RDF た。RDF事業では、関係 電事業の経過報告があっ などが、あらためて報告さ 度までの四カ年度とする点 (ごみ固形燃料)焼却や発

平成22年10月5日 伊勢新聞